

令和5年度 危機管理マニュアル

- 教職員緊急連絡網 P1
- 学校医・医療機関一覧 P2
- 学校の危機管理体制
 - ① 児童の事故等発生時 P3
 - ② 生徒指導上の諸問題発生時 P4
 - ③ 火災発生時 P5
 - ④ 地震発生時 P7
 - ⑤ 土砂災害及び風水害発生時 P8
 - ⑥ 不審者侵入時 P9
 - ⑦ プール事故発生時 P1 1
 - ⑧ 教職員事故対応 P1 2
 - ⑨ 弾道ミサイル発射に係る対応 P1 3
 - ⑩ 緊急時の児童生徒引き渡し P1 4

令和5年度 於福小学校 緊急連絡網

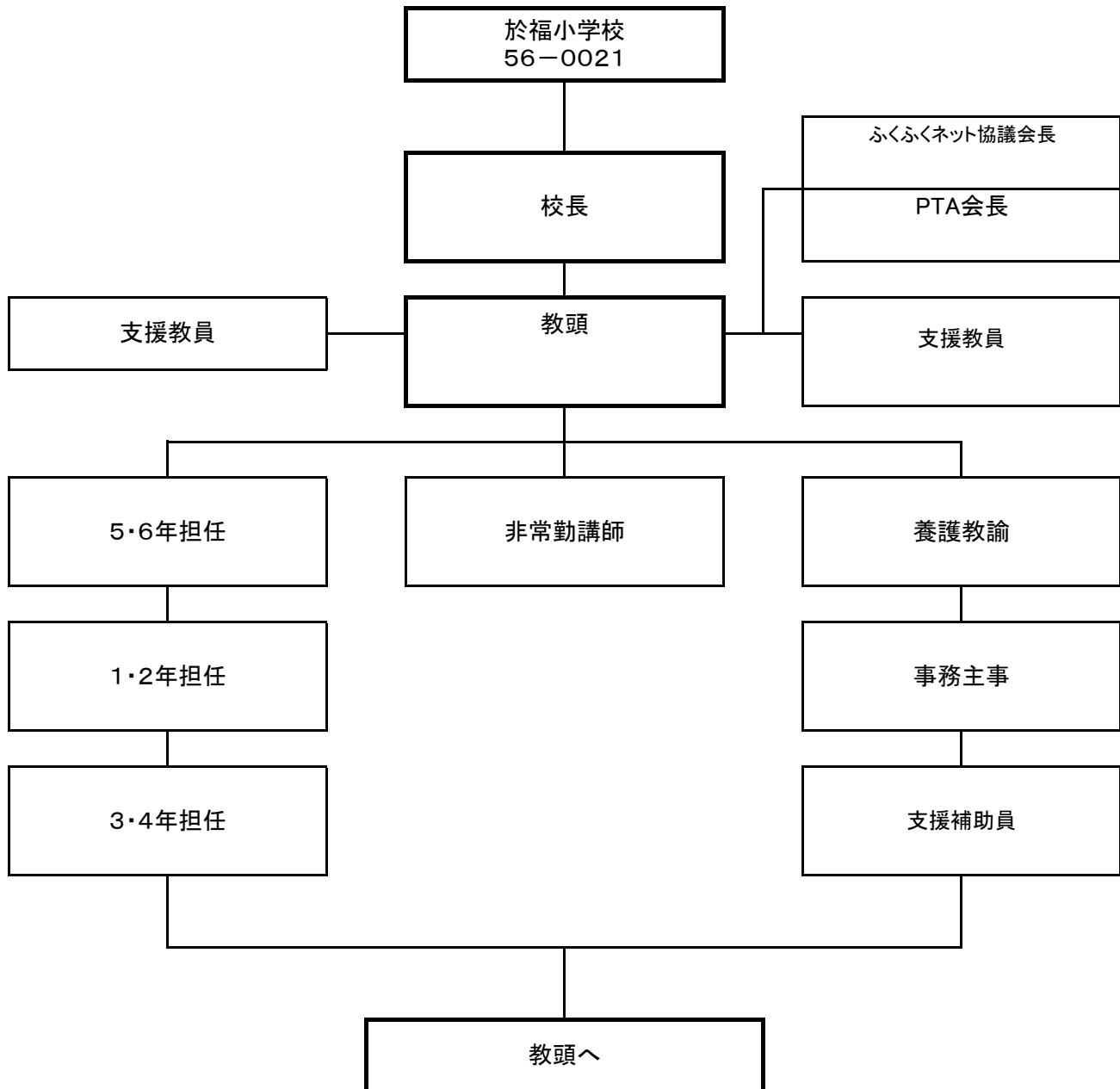
◎ 美祢市市外局番 0837

○ 美祢警察署 52-0110 (市内駐在所の電話廃止)

○ 美祢市消防署 52-2176

○ セ コ ム 083-924-2926

- 美祢市教育委員会
 - 学校教育課 52-1118
 - 教育総務課 52-5260
 - 生涯学習スポーツ推進課 52-5261



学校医・学校歯科医・学校薬剤師

医療機関名	所在地	電話番号
竹尾善文学校医 *あきよし竹尾クリニック	美祢市秋芳町 秋吉5441-3	63-0088
中嶋文彦学校歯科医 *美祢歯科医院	美祢市大嶺町 長ヶ坪375-1	53-0020
宇野亜希子学校薬剤師 *美祢シティ薬局	美祢市大嶺町東分 11313-79	52-2637

医療機関一覧

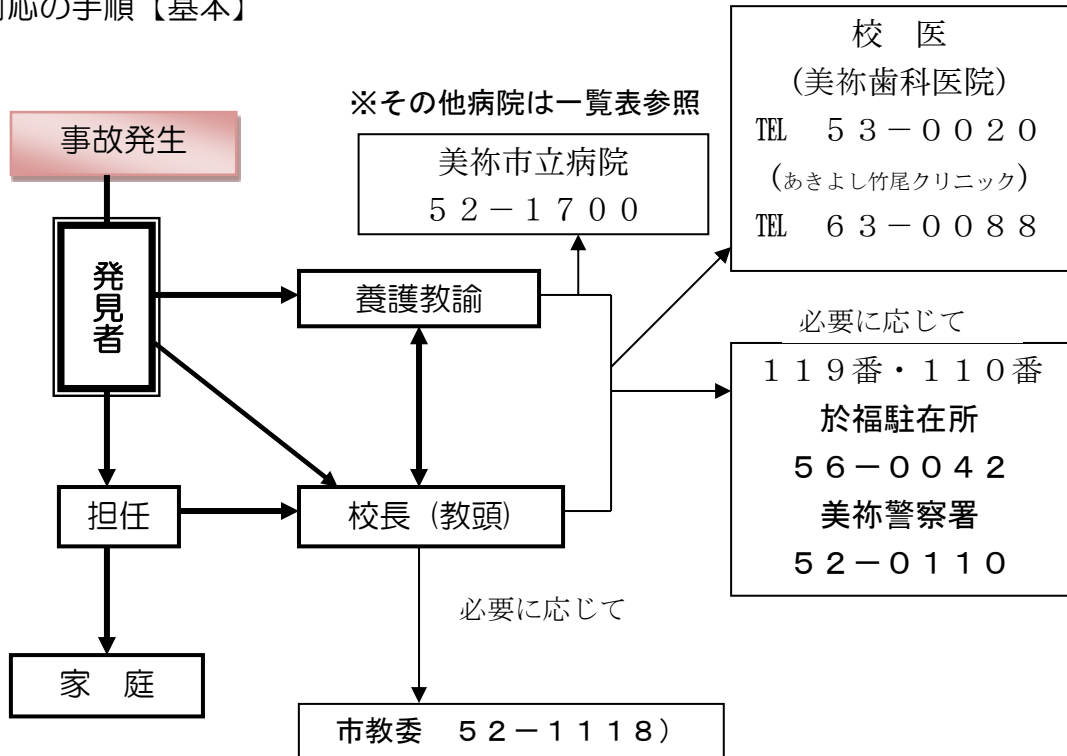
医療機関名	所在地	電話番号
美祢市立病院	美祢市大嶺町 東分1313-1	52-1700
美東病院	美祢市美東町 大田3800	(08396) 2-0515
植田救急クリニック	美祢市大嶺町東分字沖田 1210-1	52-9239
原田外科医院 (外科・内科)	美祢市大嶺町 東分315-7	52-0756
山本医院 (内科・整形外科)	美祢市大嶺町 東分3367-1	52-1516
三澤医院 (小児科・内科)	美祢市西厚保町 本郷412	58-0011
札幌クリニック (脳神経外科)	美祢市大嶺町 東分3460-2	52-2847
みのだ歯科 (小児歯科)	美祢市伊佐町 伊佐4808-11	53-1838
美祢歯科 (小児歯科)	美祢市大嶺町長ヶ坪	53-0020
岡田病院 (整形外科)	長門市東深川888	(0837) 23-0033
田中としろう眼科	山陽小野田市 大字厚狭1434-18	(0836) 71-1046
うちだ眼科	長門市東深川62-45	(0837) 22-4141
伯野医院 (耳鼻咽喉科)	山陽小野田市山川45-2	(0836) 73-0059
綿貫耳鼻咽喉科	長門市東深川924-11	(0837) 22-4133

※ 美祢市役所健康増進課(保健センター) TEL : 53-0304 FAX : 53-1099

① 児童のけが等発生時における危機管理体制

(学校の管理下における事故等…校内、登下校時)

○ 対応の手順【基本】



※ 場合によっては、発見者等が救急車対応

【事故等による怪我、急病等】

消防署(救急車) TEL 119番

「もしもし救急です。救急車をお願いします。」

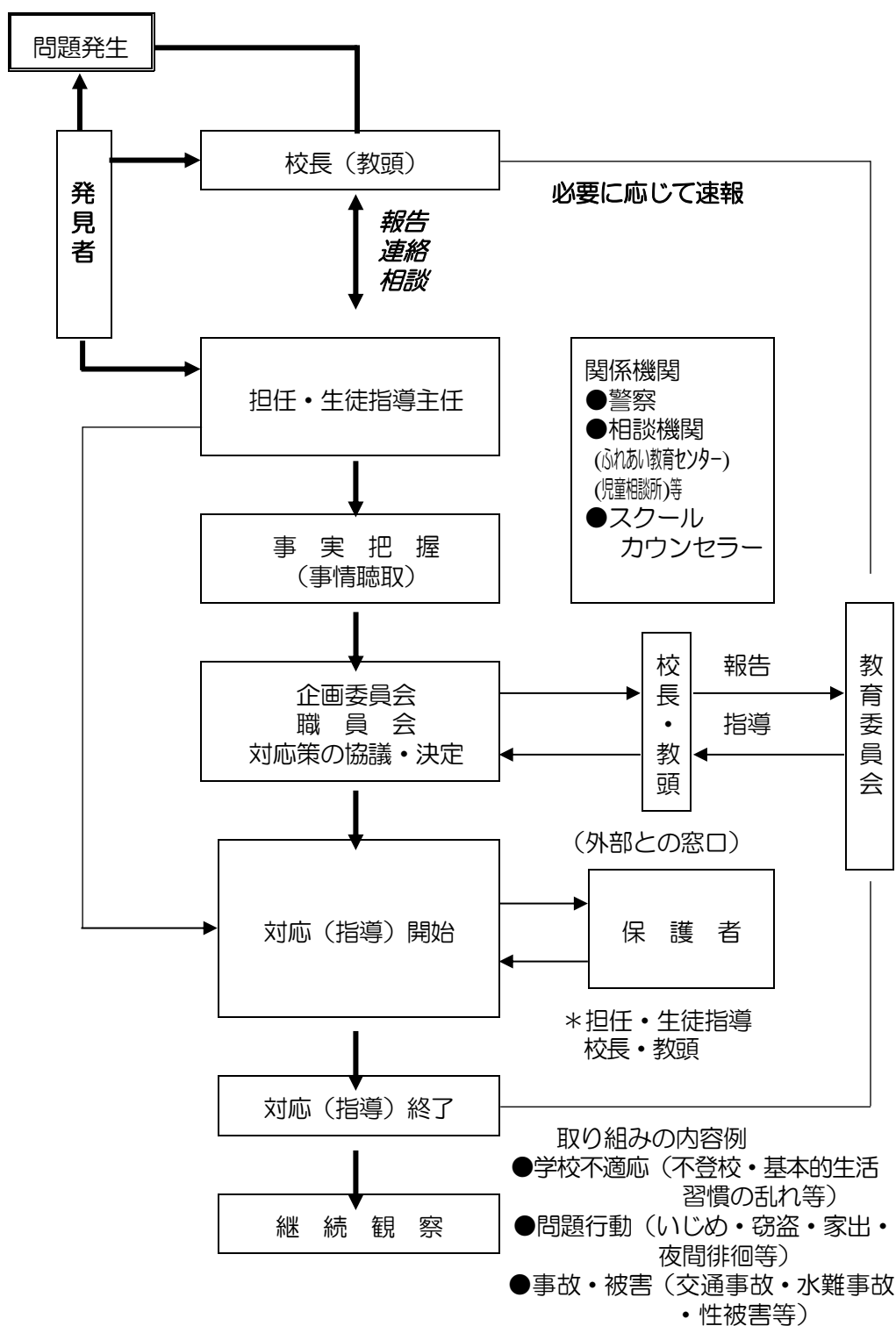
- ① 事故発生の場所「美祢市立於福小学校の〇〇〇で事故です」
※誤解を生まないため「小学校」のみ
- ② 事故の状況とけが人等について
※ 症状を伝え、救急車到着までの具体的な処置を聞く。

〈搬送手配〉

第一交通タクシー 52-1101
構内タクシー 52-0640

② 生徒指導上の諸問題における危機管理体制

○ 対応（指導）の手順



*不審者情報

- ・教育委員会へ速報（発生日時・場所・概要）
- ・近隣の秋芳桂花小への連絡
- ・美祢警察署への連絡

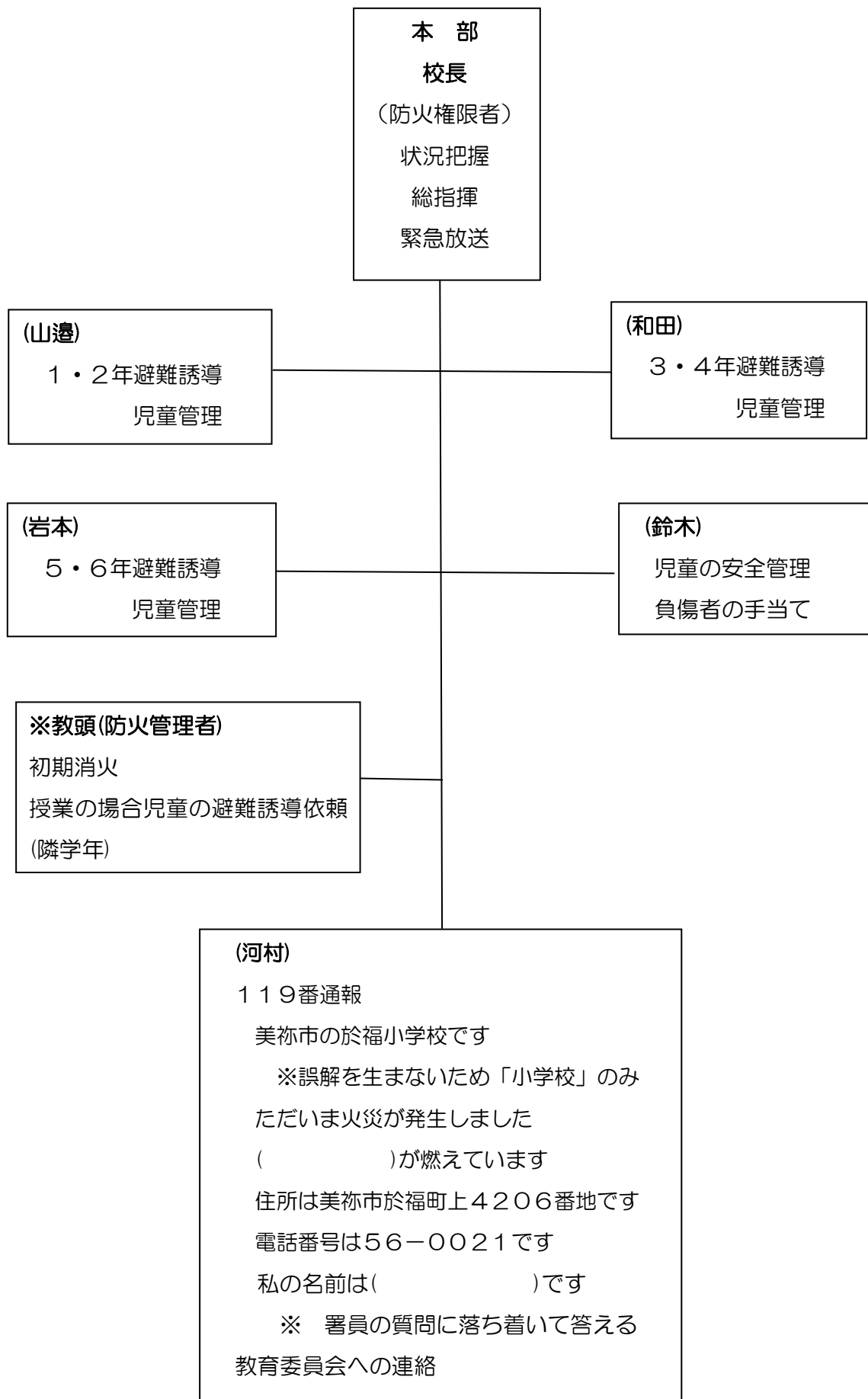
③ 火災発生時における危機管理体制

1 避難の種類と要領

- A 緊急避難・・・ 本校から出火した際の避難で、持ち物を持たず、指定された経路によって避難する。
- B 普通避難・・・ 本校周辺地区からの出火により、本校にも類焼の恐れがあるときの避難で、持ち物を持ち、指定された経路によって避難し、下校用の靴に履き替えて、一斉下校の時の集合場所に集まる。

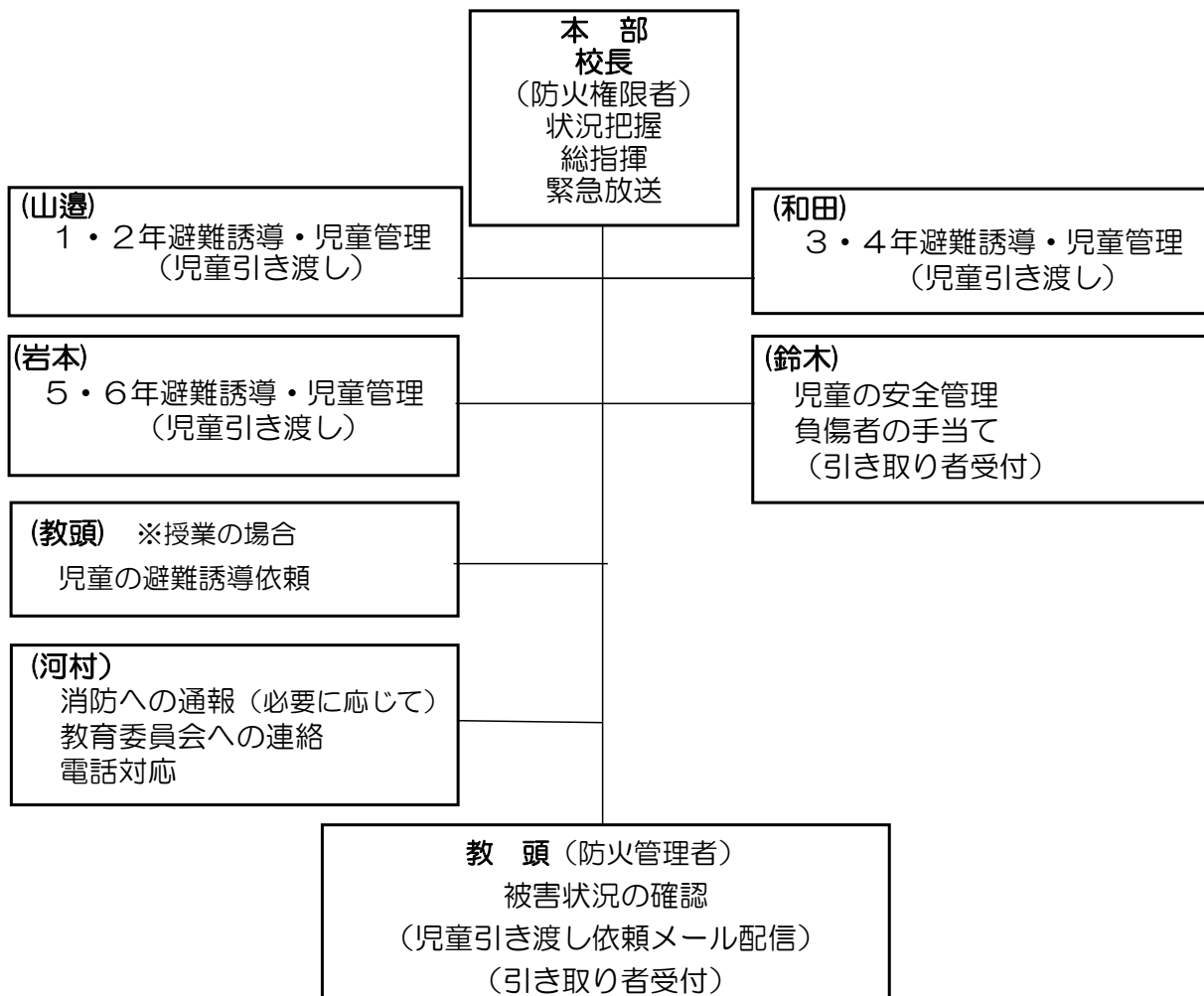
2 避難時の行動及び心構え

- ① 出火の通報と共に授業を中止し、黙って放送を聞く。(指示が終わるまで行動しない)
- ② 学級担任は、人員を確認し、戸締めりの後、誘導する。
- ③ 児童は無言で行動する。
合い言葉はおさない・はしらない・しゃべらない・もどらない
- ④ 児童は、帽子をかぶり、避難を終えるまでハンカチ等で鼻や口をおおう。なお、校舎内は走らず、校舎外は急ぎ足で行動する。特に階段では、人を押さない。
- ⑤ 出入り口の戸は、最後に出る学級担任が閉める。
- ⑥ 避難場所に集合したら、学級担任は人員を確認し、教頭に連絡、教頭が校長に最終報告する。教頭がいない場合は、校長へ直接報告する。
「学級在籍人数○人、欠席○人、避難確認人数○人、異常なし」
担任は名簿などを持って出ること。
- ⑦ 職員室にいた教職員は、職員室の避難対処をした後、昇降口での混乱を防止するために児童の誘導を行う。



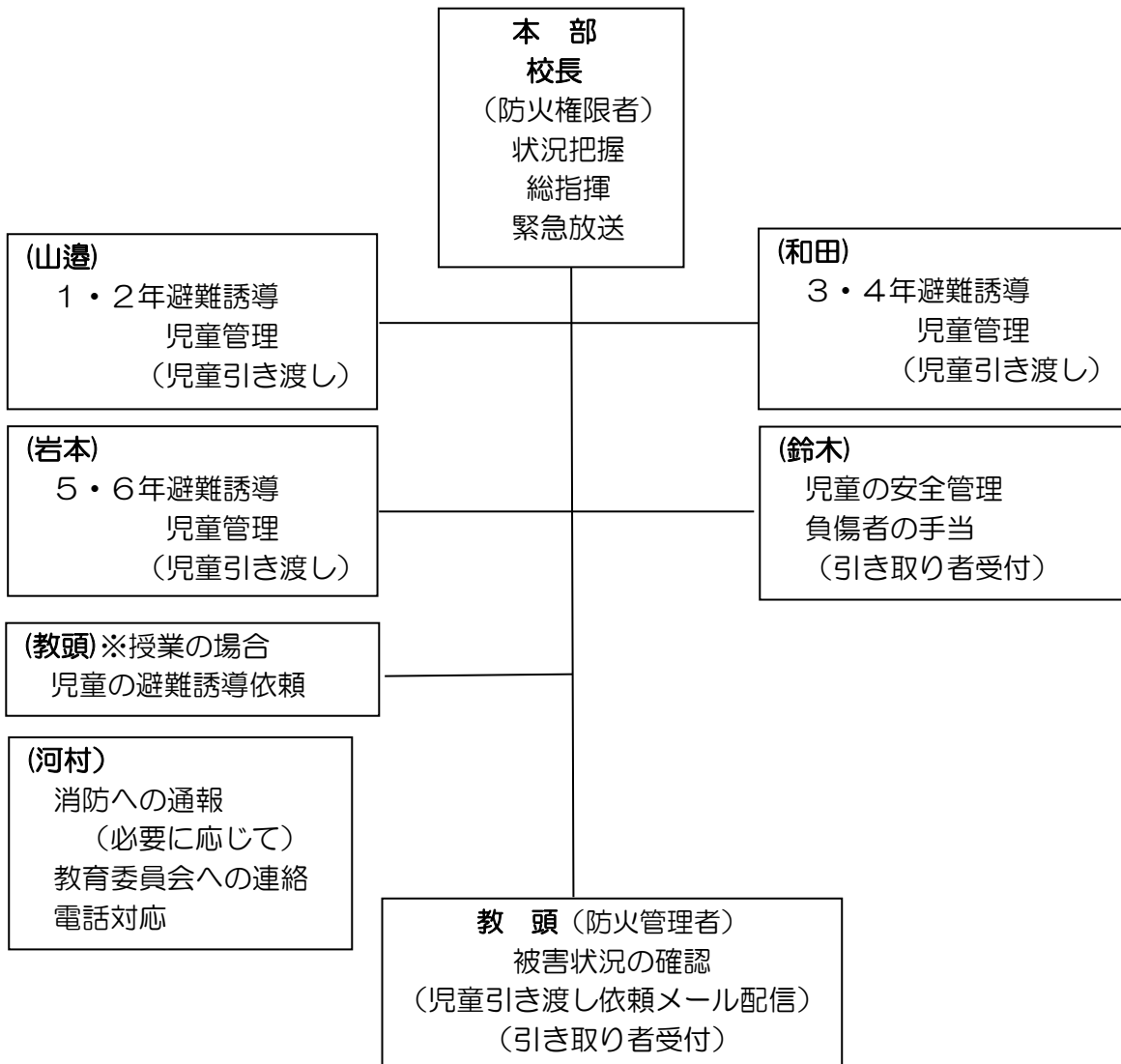
④ 地震発生時における危機管理体制

- 1 避難の種類と要領 ※火災発生時と同様
- 2 避難時の行動及び心構え
 - ① 地震発生時の放送
「ただいま地震発生。児童のみなさんは先生の指示にしたがって、速やかに机の下に避難してください。」
 - ② 避難行動Ⅰ
 - 担任の指示で机の下に避難。収まるまで机の下にいる。
 - ストープ等火器を消し、出入り口・窓を開放する。
 - ③ 地震が収まったことを知らせる放送。
「地震が一応収まりました。児童のみなさんは先生の指示にしたがって、机の下から出て席についてください。」
 - ④ 避難行動Ⅱ
倒壊、落下物等に注意し、運動場に避難・待機する。
 - ⑤ 安全確認
校舎の破損等安全を確認し、1階ワークスペースか教室へ戻る。
 - ⑥ 地震の規模により、保護者引き渡し・集団下校とする。
※担任は、児童管理をする。全保護者に安心安全メール配信（教頭）
※引取者受付は教頭・養護教諭が行い、担任が最終確認し1人ずつ引き渡す。
※電話連絡等の対応は、事務室で行う。



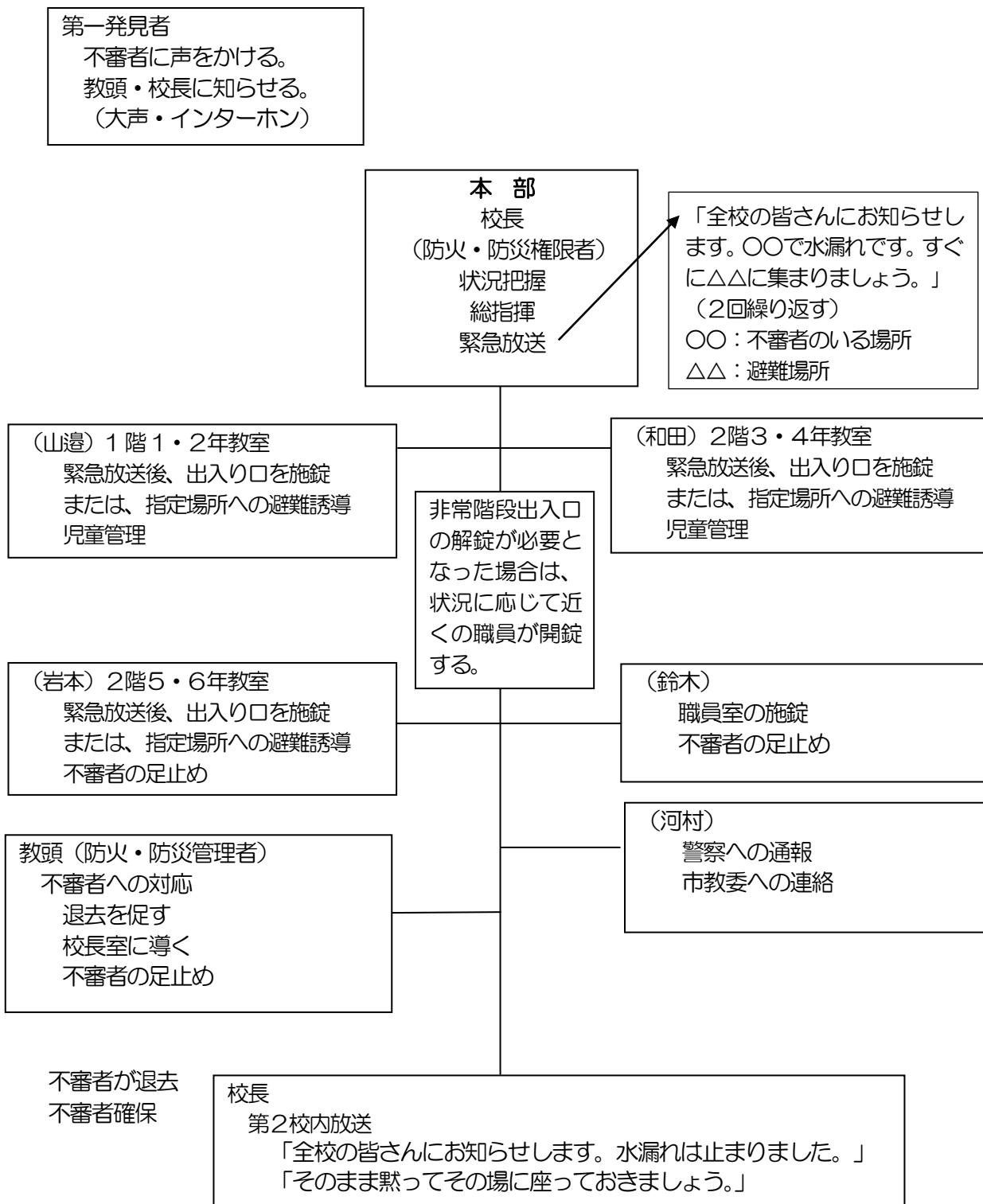
⑤ 土砂災害及び風水害発生時における危機管理体制

- 1 避難の種類と要領 ※火災発生時と同様
- 2 避難時の行動及び心構え
 - ① 風水害発生時の放送
「ただいま風水害発生（の恐れがあります）。児童のみなさんは先生の指示にしたがって、速やかに音楽室（1階ワークスペース）に避難してください。」
 - ② 避難行動
 - 学習用具等をランドセル等にしまい、帰り支度をする。
 - 室内の安全な経路を確認し、帰り支度で音楽室（1階ワークスペース）まで移動する。
 - 風水害が治まるまで、音楽室（1階ワークスペース）で待機する。
 - ③ 状況に応じて集団下校（保護者引き渡しの対応をとる。）
※担任は、児童管理をする。全保護者に安心安全メール配信（教頭）
※引き取り者受付は、教頭・養護教諭が行い、担任が最終確認し1人ずつ引き渡す。
※電話連絡等の対応は、事務室で行う。



⑥-2 不審者侵入への対応

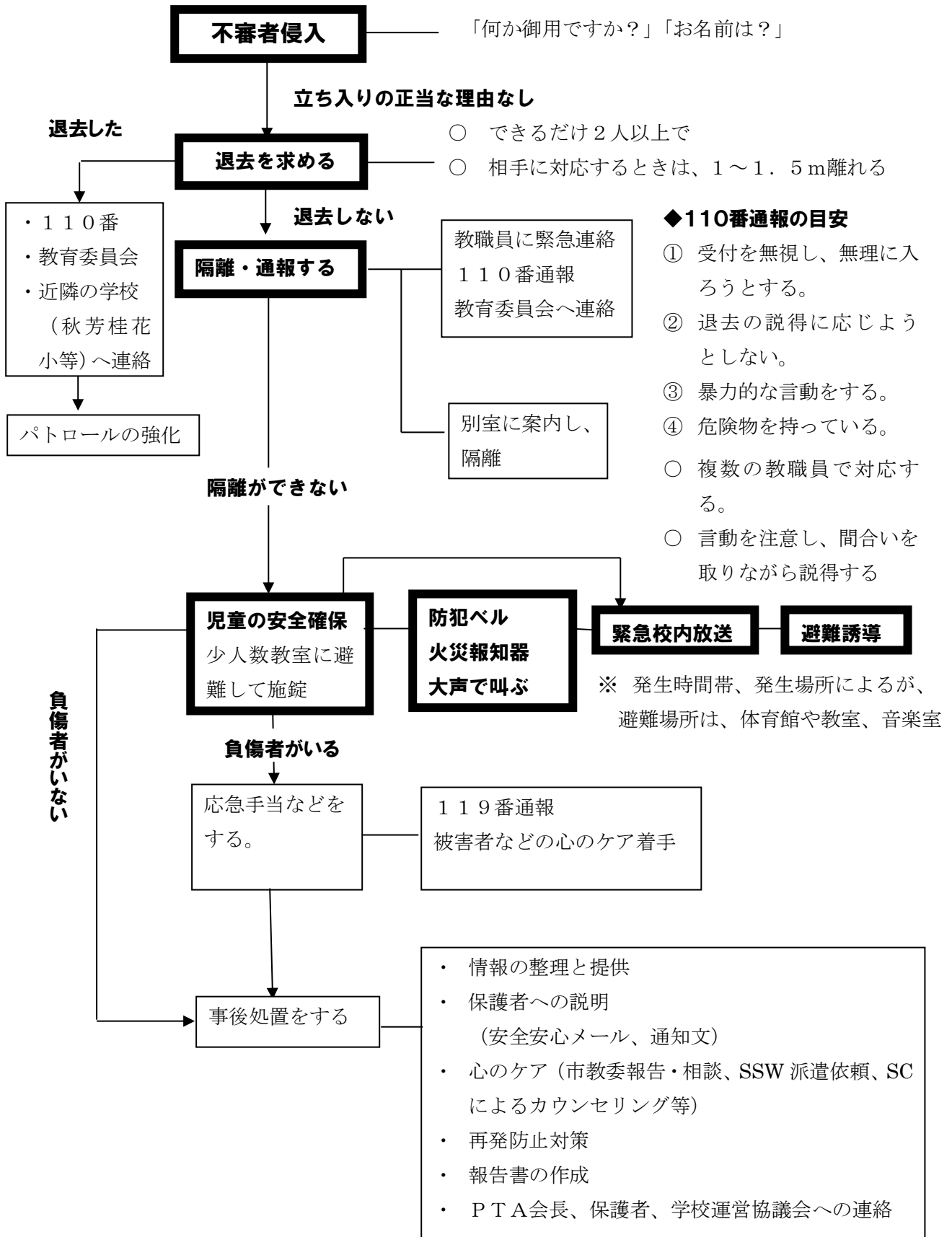
【授業中、玄関不審者侵入想定】



※ 「いかのおすし」について日頃から指導をしておく

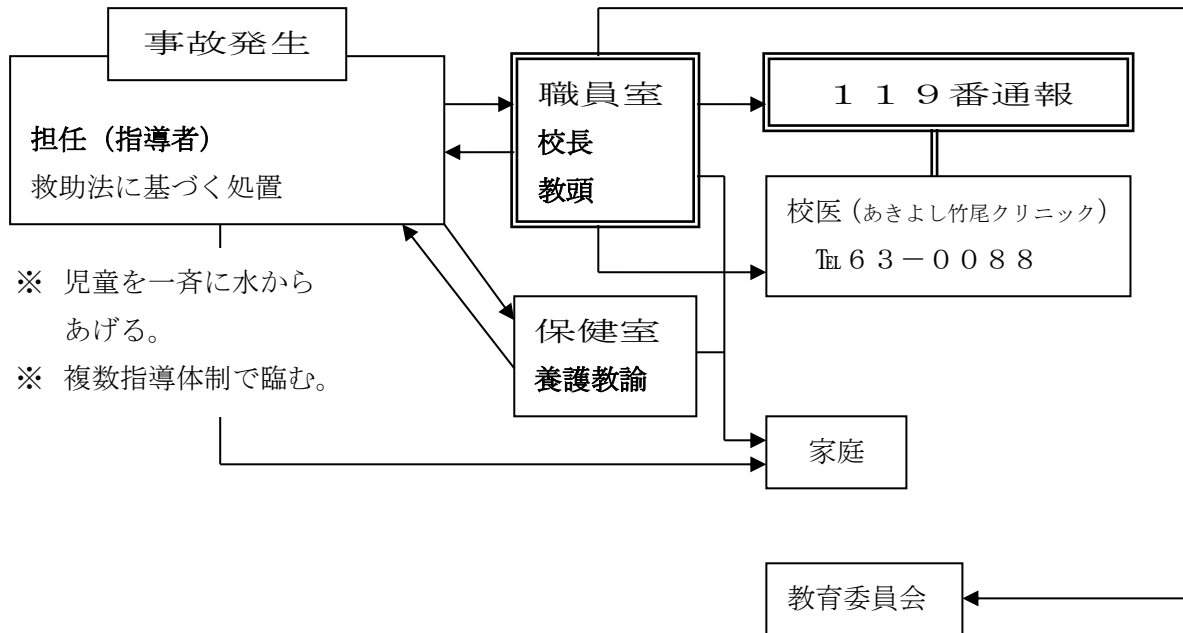
ついて**い**かない。くるまに**の**らない。お**お**ごえをだす。す**す**ぐにげる。おとなのひとに**し**らせる。

⑥-1 不審者侵入時における対応マニュアル

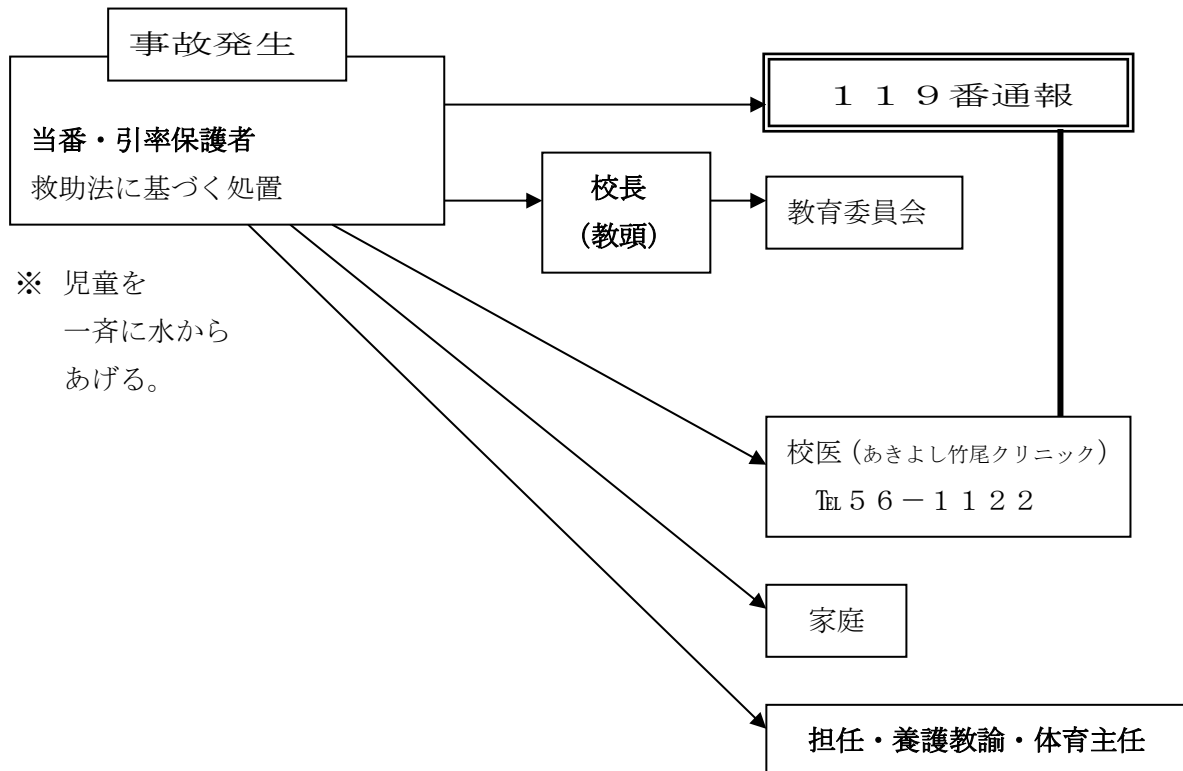


⑦ プール事故発生時の体制

○ 体育学習時



○ 夏季休業中 (令和4年度のプール開放は中止)



⑧ 教職員の交通事故報告について

1 交通事故報告を必要とするもの

- (1) 教職員に責任がある場合（自損行為も含む）
- (2) 教職員が被害者であっても、後遺症・通勤・公務災害等の可能性があるもの。

2 報告内容 ※ 別紙（速報様式）

- 1 通勤途上・加害・被害等の区分
- 2 学校名と校長名
- 3 職名・氏名・性別・年齢
- 4 日 時
- 5 場 所
- 6 本人の負傷の程度
- 7 相手の負傷の程度
- 8 概 況
 - ① 事故発生の原因
 - ② 相手の職・氏名等
 - ③ 事後措置・入院先等
 - ④ その他

3 酒気帯び・飲酒運転の場合

- (1) 発生・発覚の月日と時刻
- (2) 飲酒場所
- (3) 飲酒時刻 時から 時まで
- (4) 酒類と一人の飲酒量
- (5) 乗車時刻
- (6) 事故発生または検挙場所

4 後刻（交通事故報告書に添付する事故現場図・顛末書）について

- (1) 事故現場図
現場検証等で作成された図面を参照のうえ、道路の幅員や中央線の有無等も、できるだけ詳細に記入して現場の縮図として作成。
- (2) 顛末書
事故の実情を具体的に記入。
※顛末書には、公用紙を用いない。

※ 緊急時に備えて、携帯電話に連絡先を登録しておく

於福小学校、校長、教頭、保険会社、家族（勤め先や通学先）

⑨ 弾道ミサイル発射における危機管理体制

1 避難の種類と要領 ※火災発生時と同様

2 避難時の行動及び心構え

① ミサイル発射の放送 (校長・教頭ほか)

「〇〇からミサイルが発射された模様です。3～6年生は直ちに少人数教室に避難してください。1・2年生はそのまま教室にいきましょう。

ミサイルが落下する恐れがあります。直ちに非難してください。」

② 避難行動Ⅰ

【屋内】

○できるだけ窓から離れ、床に伏せて頭部を守る。(帽子着用)

○ストーブ等火器を消し、出入口・窓を閉める。

【屋外】

○直ちに校舎内に避難し、床に伏せて頭部を守る。

○近くに避難できる建物がない場合は物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。

③ 日本の領海外の海域に落下した放送。

④ 「ミサイルは●●に落下しました。児童のみなさんは先生の指示にしたがって、席についてください。」

※「不審なものを発見した場合は、決して近寄らず、直ちに警察、消防に連絡してください。」

④ 安全確認

校舎の破損等安全を確認し、体育館へ避難するか教室へ戻る。

⑤ 「ミサイルが△△地方に落下した可能性がある」等の情報があった場合は、追加情報の伝達があるまで屋内避難を継続し、テレビ、ラジオ、インターネット等を通じて情報収集を行う。行政から指示があればそれに従って落ち着いて行動する。もし近くに着弾した場合は、

○屋外の場合・・・口と鼻をハンカチで覆いながら現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内の部屋または風上に避難する。

○屋内の場合・・・換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉、カーテンを閉める。

⑥ 避難解除の情報後

保護者引き渡しとする。

※担任は、児童管理をする。全保護者に安心安全メール配信(教頭)

※引取者受付は、教頭・養護教諭が行い、担任が最終確認し1人ずつ引き渡す。

※電話連絡等の対応は、事務室で行う。

⑦ 登下校中の場合

○地震発生時と同様、その時入手した情報に基づき、児童が自らの判断で冷静に行動できるよう事前に指導しておく。

⑩ 緊急時の児童引き渡し

1 引き渡し依頼のメール配信：教頭

2 引き渡しの流れ

- 車を使う引き取り者は、学校への道路を北側から進入し、運動場体育館側に駐車する。
- 引き取り者は児童昇降口（非常階段2階の場合あり）の受付に向かう。
- 受付は「児童引き渡しに関する連絡」で引き取り者を確認し、引き取り者名の横にチェックを入れる。
- 引き取り者は1階ワークスペース（音楽室）に向かい、担任に氏名と児童名を伝える。（兄弟関係がある場合は、上の学年から）
- 担任は引き取り者に間違いがないか必要に応じて児童に確認する。

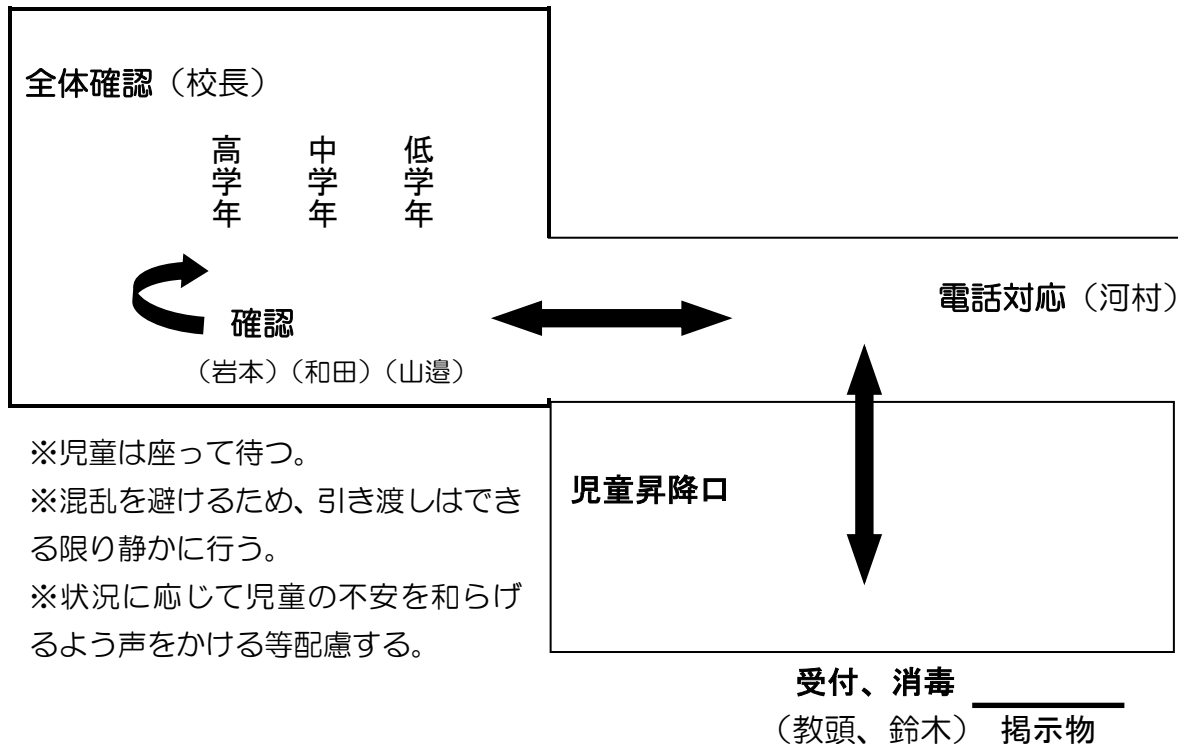
【例】「こちらはあなたの叔母さんですね。」「はい。」

- 担任は確認後「児童引き渡しに関する連絡」の引き取り者名横に引き渡し時刻を記入する。
- 確認を終えた児童・引き取り者は帰宅する。
- 車を使う引き取り者は、正門から右折して学校を出る。

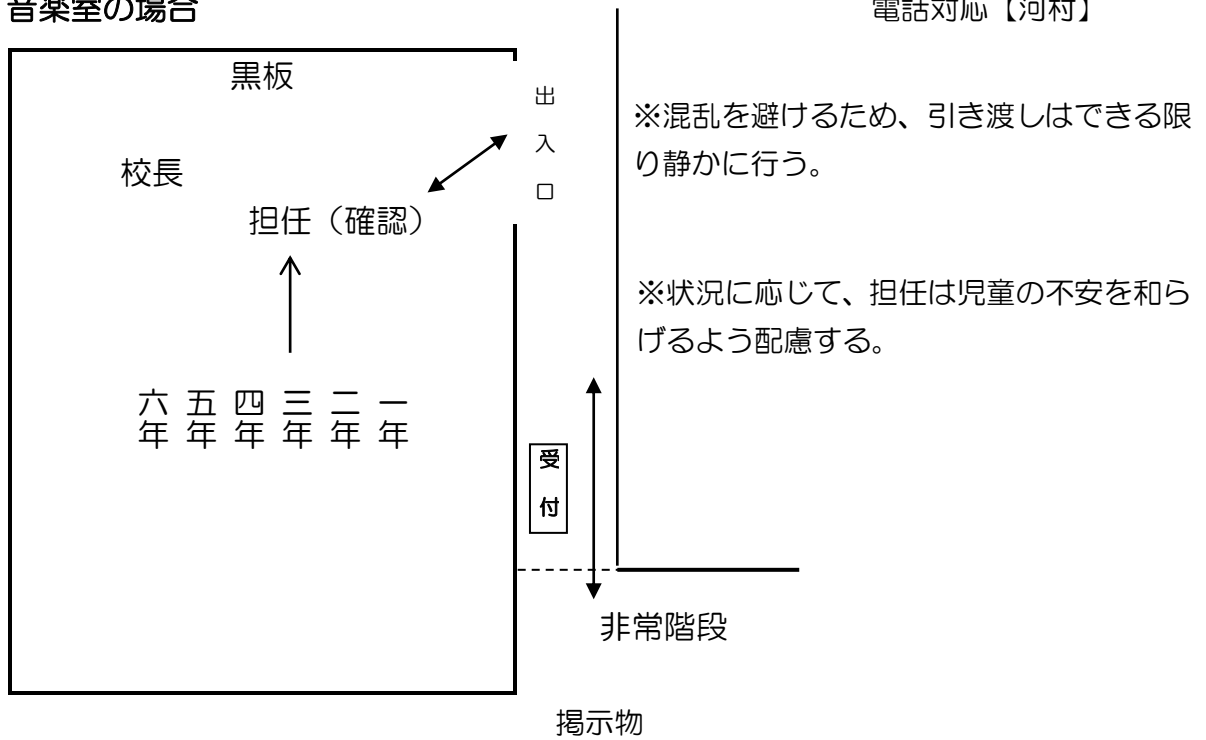


3 引き渡し場所と役割分担

① 1階ワークスペースの場合



② 音楽室の場合



4 準備物

- 引き取り者向け一方通行表示、引き渡し順路や引き渡し方法や学年札等の掲示物、「児童引き渡しに関する連絡」受付用と担任用、受付机：（教頭）
- 消毒液等：（鈴木）
- 筆記用具、バインダー、時計：（担任）